

# マルチインターバルタイマリモコン 2SMD の使用方法

2013/01/09

株式会社スイッチサイエンス  
<http://www.switch-science.com/>

## 使用方法

カメラのリモコン受光部を遮らないようにし、マルチインターバルタイマリモコン 2SMD(以下、タイマリモコン)とカメラのリモコン受光部が向き合うように設置します(室内であれば5 m 以内、屋外であれば1 m 以内を推奨します)。

**※注 直射日光下等、明るい場所に置くとタイマリモコンが発信する信号をカメラ側が受信できないことがあります。明るい場所で使用する際にはタイマリモコンとカメラの受光部をできるだけ近づけてください。**

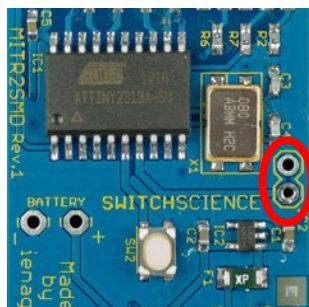
1. 電源を接続し、接続した側にスライドスイッチを合わせて電源を ON にします。  
電源については下記「使用する電源は?」をご参照ください。
2. プッシュスイッチを押し、7セグメント LED とインターバル間隔設定一覧(表 1)によりインターバル間隔を設定します。  
なお、インターバル間隔を設定をした 8 秒後に 7セグメント LED の点灯は右下の点のみになりますが、タイマリモコンは動作しております。
3. カメラ側をリモコンでリリースできるように設定します。(カメラ側の設定方法はカメラのマニュアルをご参照ください) 所望の間隔でシャッターが切られるようになったら、撮影を開始します。

## タイマリモコンの設置方法

タイマリモコンとカメラの赤外線受光部が向き合う格好であれば、どこにでも設置することができます。

カメラの赤外線受光部の位置によりますが、屋外で使用する場合 100 円ショップ等で売っているケーブルの結束バンド(商品には同封されていないので別途ご購入願います)を使用してレンズに固定するとよいでしょう。

## インターバル間隔を秒単位でなく分単位にするには



赤丸で囲んだ 2つの端子を接続することにより、インターバル間隔を秒ではなく分にすることができます。

これにより、1分～40分の間隔でシャッターを切ることが可能になりますが、カメラがスリープモードにならないよう設定することを忘れないようにしてください。(一部カメラはスリープ時間の設定ができないのでご注意ください)

## 使用する電源は？

マイクロ USB 端子に接続できる電源か、単三もしくは単四電池を直列に 2 本接続したものであれば、ほぼ何でも使うことができます。

マイクロ USB 端子に電源を接続した場合、端子横にあるスライドスイッチを「USB」側にしてください。

単三もしくは単四電池を使う場合は、BATTERY と書いてある端子にプラスマイナスを間違えないように電池ボックス(商品には同封されていないので、別途ご購入願います)からの導線をハンダ付けしてください。その際、基板の端にある穴に一度導線を通しておくとハンダ付け部分に力がかからず、ハンダ付け部分が壊れにくくなります。また、スライドスイッチを「BATTERY」側にしてください。

**※注** マイクロ USB 端子と単三もしくは単四電池の両方を接続するのはおやめください。

参考までに、満充電の単三 eneloop2 本を使用した場合、3 日程度連続動作しました。

## 撮影した画像から動画にするには？

撮影した JPEG ファイルを動画にするには動画編集ソフトが必要です。

無償ソフトでは TMPGenc(株式会社ペガシス製)のフリー版(Windows)、iMovie(Mac OS)がお勧めです。有料ソフトの場合、FullHD に対応したソフトを使用する事をお勧めします。

結合方法及び編集方法については各動画編集ソフトのマニュアルをご覧ください。

## 対応機種 (2013/01/09 現在)

### Canon:

7S, 7, 10, 55, 100P, 100, Kiss 7, Kiss 5, Kiss Lite, Kiss III L, Kiss III, IX E, 5D Mk II, 7D, Kiss DX, Kiss X2, Kiss X3, Kiss X4, Kiss DN

### Nikon:

D40, D50, D60, D70, D80, D90, D3000, D5000, Nikon 1 J1

### Olympus:

E-30, E-3, E-410, E-520, E-620

### Pentax:

K-5, K-x, K-m, K-r, K-01, K20D/10D, K200D/100D, \*ist DS/DL,  
コンパクトデジカメ(リモコン入力があるものに限る)

### Sony:

α55, α230, α380, α550, α700, α900, NEX-5, NEX-7

### Sigma:

SD14, SD15(ch1 のみ対応)

















また、お客様から以下の機種でも動作したとご連絡をいただいております。

**Pentax:** Optio WG-1

## その他

使用する上で不明な点、ご質問、ご要望等ございましたら、下記のメールアドレスにご連絡ください。Mail: [y-naoto@qj9.so-net.ne.jp](mailto:y-naoto@qj9.so-net.ne.jp)

表 1: 7セグメント LED の値とインターバル間隔

7セグメント LED の表示	表示の意味	インターバル間隔 (秒または分)
	0	1
	1	2
	2	3
	3	4
	4	5
	5	6
	6	7
	7	8
	8	9
	9	10
	A	15
	B	20
	C	25
	D	30
	E	35
	F	40

## 付録1 マルチインターバルタイマリモコン 2SMD キットの組み立て方について

マルチインターバルタイマリモコン 2SMD キットは、本体(基板)と赤外線 LED をハンダ付けする必要があります。

基板に直接ハンダ付けする場合は、以下の図を参考に基板にさしこんでハンダ付けした後に赤外線 LED の余分な足を切り落としてください。赤外線 LED の足を残したままにしておくとショートして基板が壊れる可能性があります。

また、基板と赤外線 LED を導線で繋ぐ場合には、赤外線 LED の足が長い側を基板の 7 セグメント LED に近い側と接続するようにしてください。

